

スタッフ紹介

監督 大浦 恭敬（坂出商業高→国土館大）

2020年まで校長として学校改革にも携わり、現在はサッカー部監督としてチームの指揮を執っている。四学香川西高校サッカー部の生みの親。着実にチームを強化し続けて全国大会の常連へと成長させてきた。自チームのみならず、生まれ育った四国の、香川のサッカー発展にも尽力し、香川県サッカー協会技術委員長、香川県高体連サッカー競技専門委員長、四国サッカー協会技術委員長、四国高体連サッカー競技専門委員長を歴任する。国体サッカー競技少年の部監督・四国 U17 選抜監督も務め、指導キャリアにおいて実に25回の全国大会を経験している。そして2009年には全国高校サッカー選抜の監督に選出され、ベリンツォーナ（スイス）国際ユースサッカー大会に、宮市亮、柴崎岳らを率いて出場し、国際舞台も体感した。様々なサッカー現場から学んだ独自のサッカー理論を身につけており、「大浦語録」といわれるユニークでわかりやすいコーチングには定評がある。高校サッカー選手権において市立船橋高、前橋育英高に勝利した。目標は全国制覇。座右の銘は「泰然自若」。

ヘッドコーチ 大浦 翔（香川西高→福岡教育大）

保健体育科教諭。日本サッカー協会公認 A 級コーチ。香川県サッカー協会技術委員。香川西高校サッカー部 OB でもあり、全国大会に出場し、国体サッカー競技少年の部にも香川県選抜として出場、四国トレセン U17 代表として 9 地域対抗戦に出場。四学香川西高校のサッカーを熟知しており、そのコーチングは実戦的であり的確。

GK コーチ 安井 貴昭（熊本国府高→高松大）

商業科、国語科教諭。日本サッカー協会公認 C 級 GK コーチ。ゴールキーパーとして高い理想像を持ち、情熱的に指導にあたる。安井コーチのキックはプロ顔負け。公式戦のピッチ内 GK アップを楽しみにしているファンも多い。

コーチ 岡崎 佑亮（山形城北高→国土館大）

保健体育科 常勤講師。城北高時代、DF で活躍し、国土館大学で DF としてプレーした。そこで経験したことを活かし、情熱をもって選手を指導している。教員として選手を支えながら、選手と共に寮生活を送っている。日本サッカー協会審判 3 級所持。